

## バンド式装着

ミラー本体への装着は、付属の固定用バンドで2カ所純正ミラーに留めるだけなので、幅広い車種に取り付けることが可能。また、地デジ対応設計なのでノイズ干渉を気にせず、安心して装着できるのもポイント高し。

## フロントカメラ



純正の大型ミラーにも対応する「右側カメラ仕様スライド式フロントカメラ」を採用。右側カメラ仕様のドライバー視点なので、車体前方の中央もしっかり撮影してくれるのでミラーを運転席側に傾けても問題なし。

## KENWOOD デジタルルームミラー型ドライブレコーダー DRV-EM4700

オープン価格(実勢6万1000円前後)

リアガラス上部に取り付け、デジタルルームミラーに後方映像を映し出す。また前後2カメラに「WDR」搭載。逆光でも明瞭な映像を記録してくれるのがポイント。

## バックカメラ



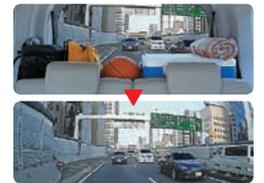
## デジタルルームミラーとは?

リアガラスの上部に設置したカメラの映像を、デジタルルームミラーの液晶ディスプレイに映し出す装置のこと。後方の映像を確実に映してくれるので、見えにくかった後方視界がリアルタイムで確認できるのが特長。夜間や雨の日などは安全性がよりアップする。2016年の「カメラモニタリングシステム」の法改正により巷での人気も急上昇中とのこと!



### ① 12型IPS液晶搭載

12型の大画面で後方視界が格段に向上する。従来のバックミラーより荷物や車体などで生じる死角もなく安全性も向上。夜間や雨の日など後方が見にくい状況でもコレさえあればかなり安心できる!



### ② 前後「STARVIS™」搭載

前後2カメラには暗さに強いソニー製CMOSセンサー「STARVIS™」を採用。夜間やトンネル内での暗いシーンでも、くっきりと撮影してくれる大活躍間違いなしの高性能デバイス。まさに次世代ドライブレコーダーの真骨頂!



### ③ 音声コマンド機能搭載

走行中にハンドルから手を放さずに発話(「イベント記録開始」「写真を撮ります」「フロントカメラ」「バックカメラ」)することで手動録画や前後の画面切り替えなどの操作が可能。より安全な運転をサポートしてくれる。



### ④ タッチパネル式操作

画面を指で上下にスライドしてフロント/バックカメラ画像のアングル調整。左右にスライドして画面の輝度調整も可能。またフロントとバックの画面表示切り替えもワンタッチ。まるでスマホのような使いやすさを実現している。



**あ** おり運転や進路妨害などさまざまな危険運転や万が一の記録に備えて、ドライブレコーダーを設置するのはもはや当り前そんな時代だからこそ、クルマのインテリアとしても違和感のないスタイリッシュなケンウッドのデジタルルームミラー型ドライブレコーダーがオススメ! そのシンブルなフォルムはドライバーが走行中に必ず目にするルームミラー型だから普段通りの運転動作でまさにストレスフリーかも。さらに従来のルームミラーより後方視界が格段に向上する12型のIPS液晶だから圧倒的に見やすいしまホ並みの使いやすさを実現しているのも特長。ニュースタンダードになりそうな予感の「ミラレコ」はトレンド&機能に敏感なモノマガン是非!

# これからドライブレコーダー買うのなら ケンウッドの「ミラレコ」が正解!

写真/熊谷義久 文/モノ・マガジン編集部

©JVCケンウッドカスタマーサポートセンター ☎0120-2727-87